

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞ 肺癌部分切除症例におけるマージンと断端再発との関係
＜研究機関・研究責任者名＞ 日本大学医学部附属板橋病院 呼吸器外科 （研究責任者）河内利賢
＜研究期間＞ 機関の長の初回許可日承認日 ～ 令和 11（西暦 2029）年 12 月 31 日
＜対象となる方＞ 西暦 2016 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2025 年 12 月 31 日の期間に当院の呼吸器外科で肺癌に対し、肺部分切除を受けた方を対象とします。
＜研究の目的＞ 肺癌に対する胸腔鏡手術（部分切除）では、開胸手術と比べ、腫瘍と切離断端との距離（マージン）を確保することが困難な場合があります。本研究の目的は、当科において施行されている肺部分切除症例を検討し、その実態と成績を解析することです。さらに、完全胸腔鏡手術（VATS）と開胸手術とを比較し、部分切除におけるマージンと断端再発を明らかにすることを目的としています。
＜研究の方法＞ 切除検体において、マージンを測定します。マージンと局所再発との関係、アプローチ（開胸手術と胸腔鏡手術）と局所再発との関係、病理診断と局所再発との関係を解析します。
＜研究に用いる試料・情報の項目＞ ※利用する試料・情報の一般的名称 血液検査データ、病理検査、予後、治療内容を診療記録（電子カルテ）から取得します。
＜試料・情報の提供を開始する予定日と、提供を行う機関およびその長の氏名＞ 試料・情報は提供しません。
＜お問い合わせ窓口＞ 日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1） 呼吸器外科：河内利賢 電話：03-3972-8111 内線：（医局）2464 （PHS）8188

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方